



藤森哲 個展

未来完了集合体

Fragments Will Have Been Embedded

<https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/sp/page/page003898.html>



2025年
10月22日(水)
～
12月14日(日)

アーティストトーク

11/1 (土) 14:00～15:00

作品解説 藤森哲 (画家)

12/6 (土) 14:00～15:00

対談

藤森哲 × 内海聖史
(画家) (聞き手・画家)

須弥山図 [月へ行クモノ]

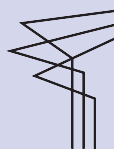
2024

油彩・綿布、パネル

1620×970mm

- 休館日：毎週月曜日・火曜日、11月5日(水)、11月26日(水)
※11月3日(月・文化の日)、11月24日(月・振替休日)は開館
- 開館時間：午前 10:00～12:00 (入館 11:30 まで)
午後 13:15～17:00 (入館 16:30 まで)
- 入館料：330 円
18 歳未満、65 歳以上は無料 (年齢確認ができるものを提示)
各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い 1 名無料

主催：境町 企画：境町アートプロジェクト



S-Gallery 肅祭寶美術館

茨城県猿島郡境町 1455-1

Tel. 0280-23-4148



tableau2025-s01 2025
油彩、キャンバス 410×273mm



tableau2021-01 (Kushan) 2021
油彩、キャンバス 1620×1300mm

アーティストトーク

11/1 (土) 14:00~15:00

作品解説 藤森哲 (画家)

12/6 (土) 14:00~15:00

対談

藤森哲 × 内海聖史

(画家) (聞き手・画家)

ごあいさつ

未来に起こってしまう過去が、今、新しく発掘されたような感覚。

藤森哲 (1986 ~) の描く絵画を前に、幾つもの相反する感覚が並列に飛来する。

最新であり、懐かしく。

凍ったようであり、スピーディ。

形があるようで、それらは崩壊し。

硬い構造物が、柔らかな筆致で描かれ。

雄弁な内容が、無音の中に溢れる。

藤森の作品は、まさに「絵画を観ている」という体感を享受できる。

絵画という止まった物質を観ている筈なのに、鑑賞する身体が狂ってしまう。

無論動いているのは私達なのだが、私達が絵画を見ようとするスピードでは捉えられず、

追いつけるように、逃げるように、息切らしながら画面の上を通り過ぎなければならない。

回廊のような美術館を通り過ぎた時、きっと何かが手に残るような作品の集合体である。

(境町アートプロジェクト・内海)

1972年に打ち上げられた宇宙探査機パイオニア10号には、地球の位置を示す図と、人類の男女像が刻まれたアルミ板が搭載されていた。

絵画が描かれた時代的な背景から解放されるには、長い時間を必要とする。しかし仮に、この図を地球外の知的生命体が回収したとすれば、彼らはその図像を、

時代や文脈に左右されない中立的な視点で見ることになるだろう。その眼差しは、私たちが古代の遺物や図像を見つめるときの姿勢と、どこか重なる。

物が「物」として成り立つためには、膨大な構成要素を必要とする。

私はその中から断片を抽出し、特定の要素を増幅し、不確かで曖昧になったイメージを再構成していく。そうすることで、「絵の脈」とも呼べるような視覚的な流れやストーリーを立ち上げようとしている。

そこに現れるイメージは、どこか時代を後退させたような様相をまとい、私たちの風景でありながらも、異なる次元の物語のように見えることを意図している。

絵画とは、リアルを増幅する装置=アンプリファイアである。

本展は、曖昧な断片の集合を通して、新たな視覚的経験を探る試みである。

藤森 哲 経歴

1986 神奈川県横浜市生まれ

2011 筑波大学人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻洋画領域修了

展 示

2025 個展 コバヤシ画廊、東京 (同2024、2023、2022、2021、2020、2017)

2024 FACE展2024 SOMPO美術館、東京 (同2018)

2021 清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ Vol.96 藤森 哲 展

清須市はるひ美術館、愛知

受 賞

2024 Idemitsu Art Award2024 菅 亮平 審査員賞 国立新美術館、東京

2022 第25回岡本太郎現代芸術賞 特別賞 川崎市岡本太郎美術館、神奈川

2021 清須市第10回はるひ絵画トリエンナーレ 準大賞 清須市はるひ美術館、愛知

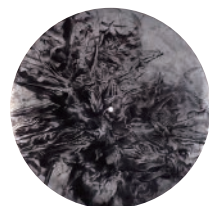
2015 第51回神奈川県美術展 はまぎん財団賞 神奈川県民ホールギャラリー、神奈川



遭遇者-s01 2025年 油彩、キャンバス
455×380mm



record2025-01 2025
油彩、アルミニウム板
φ305mm



record2025-09 2025
油彩、アルミニウム板
φ305mm



record2025-06 2025
油彩、アルミニウム板
φ305mm

交通アクセス

●東武線東武動物公園駅から

朝日バス「境車庫」方面 約40分 「坂花町」下車

●JR古河駅から

朝日バス「境車庫」方面 約30分 「境町(河岸の駅さかい)」下車

●東京駅から

高速バス東京駅境町線 約80分 自動運転バス

「境町高速バスターミナル」 約40分 「干し芋カフェ」下車

●圏央道境古河ICから 車で約10分



※駐車場の詳細は[こちら](#)を参照



S-Gallery 肅祭寶美術館

<https://www.sakaimachi.jp/shukusampo-museum.html>

茨城県猿島郡境町 1455-1

Tel.0280-23-4148

X (旧 Twitter)
境町自動運転バス
(ARMA)運行情報



自動運転バスの
運行情報は
こちら

